

市指定

所在地：北新町

かねびつ 金 櫃

篠山藩政時代に使用していた石製の金庫である。篠山城大手馬出の北側（現さくら銀行篠山支店地内）には、もと篠山藩貨幣司が藩関係の金融取引を行っていた掛所があった。その土蔵床下の土中に埋められていたのが、当石製金櫃である。

花崗岩製の板石を組み合わせた櫃で、上蓋は6枚の板石が並ぶようになっている。

縦216cm、横120cm、深さ70cm、石の厚さ12cm。

